

ていねい通販がより良いオンライン就活を実現させるために
ビジョンを映像化した採用ミニドラマ『ていねいって、なんだろう?』を公開。
～「スキマ時間」から「ホンキ時間」に見られるコンテンツへの挑戦。～



動画公開URL : <https://youtu.be/OfAdL4v2mcM>

『すっぽん小町』を代表とする健康食品・化粧品通販ブランド「ていねい通販」を運営する生活総合サービス（本社：大阪市西区靱本町、代表取締役：古賀 淳一）は、コロナ禍という前例のない状況で就職活動に取り組む学生に向け、自分たちが目指すビジョンや大切にしている仕事観を体感してほしいとの想いから採用ミニドラマ『ていねいって、なんだろう?』を公開しました。

なぜ今、採用ミニドラマを公開するのか

2020年から2021年の現在にかけて、コロナ禍という不確実性の高い状況での就職活動が続いています。2020年11月17日に文部科学省と厚生労働省が発表した状況調査によると、10月1日時点の大学生の就職内定率は前年同期比7.0ポイント減の69.8%と5年ぶりに70%を下回り、不安を感じる学生も少なくありません。また、採用活動においては多くの企業が説明会や面接をオンラインに移行しました。学生にとっては、移動時間や交通費が削減され、時間の自由度が高まり効率的になった一方で、企業のカルチャーや風土を感じづらいなどの課題が生まれています。私たちも例外ではなく、これまでは会うことで伝えられた理念や仕事への熱意がオンラインでは伝えきれていないという課題を感じていました。そのため、オンラインでも伝わる方法を模索した結果、自分たちが目指すビジョンや仕事観を詰め込んだ「採用ミニドラマ」を制作することに至りました。

“広く届ける”から、“深く届ける”へ

「ミニドラマ」の特徴は、2つあります。1つ目が、ドラマというぐらいなので“フィクション”であることです。“フィクション”である理由は、今ある情報を届けるのではなく、自分たちがこれから10年20年掛けて目指すビジョンを見てもらいたかったからです。映像と音楽を駆使することで、より明瞭に自社のビジョンをイメージしてもらえるのではないかと思います。2つ目の特徴が「ミニドラマ」と呼んでいる割には、就活コンテンツとしては長めの10分を超える尺です。そもそも現在の就活コンテンツの多くは、若者に人気のあるコンテンツ同様にスマホやSNSに最適化されたものばかりです。そしてその多くが「スキマ時間」や「ながら時間」に適したコンテンツと言えます。特にSNSのタイムラインの中で選ばれるコンテンツは「見つけやすい」「わかりやすい」ものばかりです。ただそれは広く認知を生む面では効率的だったとしても、採用において重要となる強い共感を生みにくいものと言えます。なぜなら就職活動は学生にとって「スキマ」でも「ながら」でもなんでもなく「ホンキ」の時間だからです。その「ホンキ時間」を費やすに値するコンテンツを考えた結果、情報伝達の最適化を捨て、価値観を共有するためのミニドラマが生まれました。この動画が、求める人物像へ深く届けることができると考えています。

ていねいってなんだろう？

ていねいとは

タイトルでもある『ていねいってなんだろう？』という問いをベースに物語は進んでいきます。私たち社員が向き合ってきた「ていねい」という言葉の彩りと深みを、登場人物たちがそれぞれの解釈で体現してくれることで、言葉以上に感じていただけるのではないのでしょうか。



物語は、卒業式を前日に迎えた高校生の瞬（しゅん）が朝、目覚めるところから始まります。いつものように母親からお弁当を渡される朝。このお弁当は、高校生活の最後のお弁当。瞬は、お弁当というカタチで母親からの愛情を受け取ります。この大切な人に気持ちを届けることこそが、ていねい通販の仕事観そのものと言えます。



気持ちの届け方は十人十色。「ただひとつ言えることは、誰かの優しさは、また他の誰かを優しくさせる」ということ。ていねい通販が本気で目指す「やさしさの連鎖」が起こる世界をぜひご覧ください。

学生の皆さんへ

ていねい通販
経理管理部 リーダー
ブランド企画部 リーダー
戸田良輝

就職活動は、見たこともやったこともないスポーツをスポーツ教室探しからスタートしているようなものですね。その中で「なりたい自分」や「やりたい仕事」を決めるって相当むずかしいと思うわけです。じゃあ僕らなりに何が出来るかを考えてみたら、頭じゃなくて心で「なりたい」「やりたい」を生み出すことだって考えました。たとえば、サッカーをしたいって気持ちって教室探しからは生まれません。サッカー選手のスーパープレイを見て、自分もやってみたくなって始めるものだし、もっと言うとそれが“サッカー漫画”だったとしても、心が動けば「なりたい」「やりたい」が生まれるのが人間ってヤツだと思います。だから、今回僕らが届けるものは情報ではなく「ワクワク」です。社会人になることや働くことに「ワクワク」する気持ちが生まれたら幸いです。この決断が論理的に正しいかは聞かないでください。やりたかったんです（笑）そういう僕らの決断自体も社会人の良い意味での遊び心だと思ってくれると嬉しいです。最後に僕の持論ですが、就職活動ってキャッチボールみたいにとりやすいボールを投げ合ってる場合じゃなくて、ドッチボールみたいに本気のボールの投げ合いだと思っています。なのでこの採用ドラマという僕たちの本気のボールを受け止めて、さらには投げ返してくれる仲間に出逢えることを願っています。



プロジェクト 代表

ていねい通販
ブランド企画部
プロデューサー
池田 実由

このビジョンムービーを作ろうと決めたのは、私たちていねい通販の理念や大切にしたい価値をストーリーに乗せて表現したかったからです。とはいうものの、私たちだけでは何一つ実現することはできません。企画・制作に心を尽くしてくださったトゥモローゲートのみなさまや、思いを受け取って表現してくださった演者さん、細部まで拾い上げてくださった撮影スタッフのみなさまなど、多くの方々のお力があってこそです。今考えると、関わってくださった方々との関係性自体が、私たちが体現したい価値であったように思います。だからこそ、このムービーはフィクションですが、私たちの“リアル”が詰まった作品になっています。



採用担当

ていねい通販
採用担当
榎本 妃世里

就職活動において、学生さんは「仕事＝自己成長」というイメージを抱きやすくなっている印象があります。でも、ていねい通販の選考を通して向き合ってきた学生さんの多くは、自己成長を軸に置いているわけではなく、それゆえに「どう働いていけばいいかわからない」と感じているようでした。そんな学生さんたちにとってこの動画が、“誰かを思う気持ちを大事にしたい”と感じたり、“自分も誰かを笑顔にしたいな”と思えるきっかけになればと思っています。『仕事とは、誰かを笑顔にする贈りもの』、こういう考え方も働く本質だと思っているからこそ、そんなシーンを動画に詰め込みました。ぜひご覧いただけると嬉しいです。



制作チーム代表

トゥモローゲート株式会社
戦略企画部 マネージャー
水城 達裕

ていねい通販さんにとって「ていねい」という言葉は、ブランドの名前にされているくらいにとっても大切にされているものです。そんなムービーに携わらせていただくということで、とてつもない重圧はありました。そもそも「ていねいってなんだろう？」と私たちが頭が破裂するくらいに思考を重ね制作をしたことは今では良い思い出です。でも実は、その答えは簡単で「ていねい通販の社員さんならどうする？」と常に考えることでした。ですのでこのムービーは、ていねい通販さんそのものを表現しているものであります。人によって違っていい、色々な「ていねい」をご自身に重ね合わせていただければ幸いです。

スタッフリスト

ていねい通販：戸田 良輝・池田 実由・乾 誠史郎・榎本 妃世里・堀 翔太郎

【制作会社】

トゥモローゲート株式会社：池田 亮・水城 達裕・吉本 圭輔
守岡 晋吾・逢坂 加奈子・小原 御佑

【出演者】

株式会社ワタナベエンターテインメント：奥本 智海・増田 璃生
有限会社ビックワンウエスト：鎌田 健太郎・湖中 香名子・為房 大輔
吉良 雪花・中溝 碧

株式会社MTC：喜多 彩葉
岡 昌美

【撮影スタッフ】

トランジット・フィールド：坊内 文彦・基山 絢子
浅川 周・清水 杏奈・鼎 由美子・東 美奈

【PRパートナー】

株式会社プラチナム：森本 舞香・笹田 歩花・西岡 皇人・石川 友紀乃

株式会社生活総合サービス

創業1997年、今年で創業22年を迎えた株式会社生活総合サービスは、『がんばる女性を応援したい』というコンセプトのもと、女性に向けて元気とキレイを届ける健康食品や化粧品の通販ブランド「ていねい通販」を運営。「1日でも長いお付き合い」というブランドポリシーのもとお客様との関係作りに強みを持ち、定期購買の継続率は94%を誇っている。ただし、自分の近くの人から大切にしていくことが結果としてお客様を一番大切に出来る、という考えから「お客様よりまず社員を大切に」という価値基準を掲げています。

ていねい通販 公式ホームページ : <https://www.teinei.co.jp/>
すっぽん小町 : <https://www.teinei.co.jp/item/komachi/>
公式インスタグラム(@official_teinei) : https://www.instagram.com/official_teinei/

- 所在地：〒550-0004 大阪市西区靱本町2-3-2 なにわ筋本町MIDビル6F
- 代表者：代表取締役社長 古賀 淳一
- Webサイト： <https://www.teinei.co.jp/>
- 事業概要：健康食品・化粧品等の通信販売業
- 設立年月日：1997年6月17日